



1 PREVIOUS EVALUATIONS
32 YEARS OF EXPERIENCE

一液性で接着力のあるボンディング材を好み、オプチボンドユニバーサルは大変良く機能している。

Etta Lobel, DMD
Ossining, NY



0 PREVIOUS EVALUATIONS
20 YEARS OF EXPERIENCE

術後の知覚過敏を感じたかを、術後の次の診察で必ず確認しているが一件の報告も無かった。

Lourdes Calvo, DDS
Boynton Beach, FL

20 PREVIOUS EVALUATIONS
20 YEARS OF EXPERIENCE

オプチボンドユニバーサルは、シンプルな接着からラミネートベニヤまで様々な用途ですばらしい接着力を発揮する。

Andre Kanarki, DDS
Palmdale, CA

KERR RESTORATIVES

OptiBond Universal

オプチボンドユニバーサルは直接法・間接法いずれにおいてもすばらしい接着力を発揮し、セルフエッチング、セレクトティブエッチング、トータルエッチングのすべてにおいて最大限の汎用性を併せもつ。

Dr. Raul Escalante は予後が長期安定すると予測でき、使い方が簡便で、術後の知覚過敏が起こらない、ユニバーサルボンディング材を切望していた。

一方でDr. Rachana Surana は麻酔を使わなくても、小児歯科で使用できる迅速で正確な製品を探していた。

この二人の歯科医師は、Kerr社のオプチボンドユニバーサルがその答えになるかどうか見極めようと、本Dental Product Shopper評価のために、臨床現場で何週間もの間使ってみた。一液性で光重合型の本ボンディング材は、直接法・間接法いずれにおいても、歯質や各種被着体に対してすばらしい接着力を発揮する。また、Kerr社によると、セルフエッチング、セレクトティブエッチング、トータルエッチングで使用できる。

Dr. Escalanteは、オプチボンドユニバーサルは自分のニーズを満たしていると結論付けた。Dr. Suranaはこれまで使用してきたボンディング材の中で、もっとも汎用性があると述べている。「片顎片側部で複数の修復部位がある症例でオプチボンドユニバーサルを使うと、時間短縮につながり、2段階の治療手順を省略できるため重宝である。」

簡便性

Kerr社によると、オプチボンドユニバーサルはボトルもしくはユニドース（日本未発売）の容器に入っており、特別な取扱いがいらず、接着手順は容易である。本製品の接着力により、塗布された場所にはしっかりとどまり、しかし、エアードライは簡単で、結果的に修復部に良いフィット感が出せる。

4.7



Dr. Andre Kanarkiは使い勝手がすばらしく、時間短縮ができる製品であり、塗布後のエアードライや光照射の過程で、被膜層の厚さを感じたことがないと述べている。Dr. Aran Howardはオプチボンドユニバーサルはほとんどの症例で使いやすいと評価しており、Dr. Alfred Bssin は暴れる子供に対して、迅速に治療を終えることができたとして述べている。Adam Beno DMDは塗布方法の簡便さと、薄い被膜層で粘性が強すぎることがない点を高く評価している。Dr. Suranaはオプチボンドユニバーサルを使うことでプロトコールの簡素化、つまり、複数回塗布をなくし時間を短縮することができ、術後の知覚過敏が少なく、二液性ボンディング材レベルの強い接着を実現できると述べている。

容器関連に関してコメントをされた先生が何名かいた。Dr. Escalanteは滴下のしやすさを好み、Etta Lobel DMDは小さなアプリケーターを好んでおり、Dr. Beno はボトルが使いやすいと述べている。Dr. Suranaは材料を無駄にしたいくないので、一本の歯表面の修復のためだけに、ユニドースを使うことをためらってしまうと答えた。ユニドース（個別容器）の種類が増えれば、症例によってもっと使いやすくなるかもしれない。

汎用性と接着力

オプチボンドユニバーサルはどのようなエッチング方法を施しても強力な接着力があるため、使い方によって、あるいは個人的な好みによって選択肢がある。

要点

- 直接法・間接法いずれにおいても、歯質や各種被着体に対してすばらしい接着力を発揮する。
- セルフエッチング、セレクトィブエッチング、トータルエッチングのすべてで使用できる。
- 薄い被膜層（5 μ m）と優れた粘性により、塗布された場所にはしっかりとどまり、結果的に修復部に良いフィット感が出せる。
- 術後の知覚過敏を減少できる。



Rachna Surana, DDS; Laguna Niguel, CA

これまで使用してきたボンディング材の中で、最も汎用性があるのは間違いなし。

Kerr社によると、本製品はエナメル質や象牙質から、ポーセレンやセラミックまで対応できる優れたボンディング材である。窩洞密閉材として、コア在の接着として、また、金属、セラミック、コンポジットレジンによる修復時のプライマーとして使うことができる。

Aamna Nayyar DDSは直接法・間接法の両方で使いやすいマテリアルで、完全に乾燥した状態のエナメル質、少し濡れた状態の象牙質でよく機能を発揮すると述べている。Dr. Kanarkilはオプチボンドユニバーサルは、シンプルな接着からラミネートベニヤまでの異なる使用方法においてもすばらしいと述べている。Dr. Lobel はとても深刻なう蝕を伴う症例においても、極めて役に立つということを証明している。

Dr. Benolはオプチボンドユニバーサルは非常に多用途があるボンディング材だが、中でもトータル、セルフ、セレクトィブエッチングすべてに使えるという特性を最も気に入っていると述べている。Dr. Escalante は支台築造に使用しているが、オプチボンドユニバーサルは塗布しやすく、処理しやすく、ビルドアップしやすいだけでなくしっかりと接着されると述べている。

本評価者にはあえて接着力について尋ねたわけではないが、かなりの評価者がこの特性についてコメントをしている。Dr. Lourdes Calvoはオプチボンドユニバーサルは確かな接着力があると述べており、Analia Veitz-Keenan DDSは治療の難しい部位でコンポジットレジンに接着させることができた。Dr. Escalanteは数々の修復で使用してみたが、どれひとつ脱落することはなかったし、暫間補綴物をはずした時に接着したコア材が外れてしまうこともなかった。Dr. Lobelは一液性で接着力のあるボンディング材を好んでおり、

オプチボンドユニバーサルは大変よく機能していると述べている。Dr. Suranaはオプチボンドユニバーサルの被膜層の薄さのおかげで、前歯修復において最適な審美性を得ることができたとコメントしている。

術後の知覚過敏減少

ほとんどすべての評価者が、術後の知覚過敏を減少させることを重要視していた。Dr. Nayyarいわく、現在に至るまでオプチボンドユニバーサル使用による知覚過敏の報告はなく、Dr. Kanarkilは23人の患者のうち一人だけが中程度の知覚過敏を感じたと述べている。Dr. Calvoいわく術後の知覚過敏を感じたか術後の次の診察で必ず患者に確認しているが、一件の報告もなかった。

Dr. Suranaは術後の知覚過敏が無いことにより、フォローアップのための診療予約が劇的に減ったと述べた。

相対的な満足度

全評価者がオプチボンドユニバーサルを同僚に推薦すると述べている。Dr. Suranaは接着プロセスを簡素化したいと思ったり、ひとつの製品で十分に習得したいと思っているすべての人に、このボンディング材を強く薦めると締めくくっている。



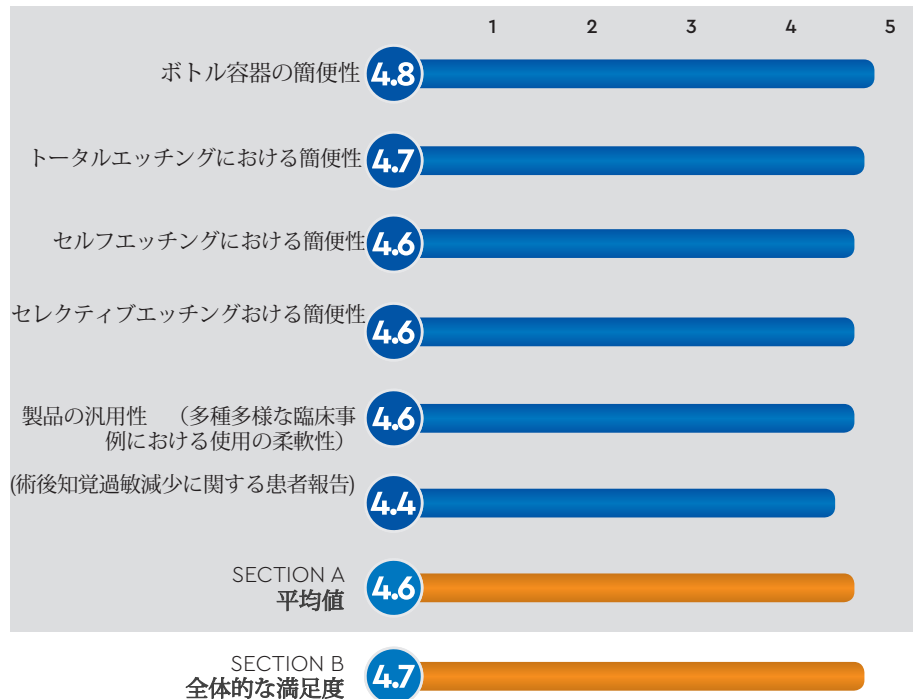
FOR FREE INFORMATION:

800.921.4806 ext. 136

www.dps.li/a/5Q9-204

製品評価

5段階評価の平均値に基づく



KERR RESTORATIVES
OPTIBOND
UNIVERSAL

総合評価
AVERAGE OF SECTIONS A AND B

4.7

Dental PRODUCT SHOPPER
BEST PRODUCT